

もくじ

●●●●●
●●●●● ADCA活動記録 ●●●●●
●●●●● おしらせ ●●●●●
●●●●●

ADCA活動記録

<プロジェクト・ファインディング実施状況 平成12年1～3月>

フィリピン	地域振興のための農産物輸送道路整備計画
ガンビア	農業・農村総合開発計画
ギニア	サンフォニ地区及びマンクンタン地区農業用水水管理システム近代化計画
エジプト	西部デルタヌバリア地域灌漑排水施設改善拡張計画
フィリピン	カガヤン総合農業開発地区揚水機場群改修事業
ベトナム	タン・ホア県レン川農業水資源開発計画
カンボジア	バプノム地区総合整備開発計画
ラオス	ポンサリ県農業総合開発調査
ボリビア	ヤパカニ川右岸地域農業復旧計画
ペルー	コスタ地域農業・農村近代化計画
タイ	全国小規模灌漑事業再活性化計画
カンボジア	小規模農民共同灌漑事業
レソト	モハレホエク地域他土地・水資源保全計画
スワジランド	土地・水資源保全計画
ベトナム	ベトナム中部地域農地洪水災害対策
ベトナム	ハ・テイ省ドンモーフサ地区農業生産環境整備計画
ドミニカ	ネイバ・リンコン湖周辺地区環境保全型農業開発計画
フィリピン	ダバオ地域先住民地区農村生活改善計画
フィリピン	ダバオ地域先住民地区農道整備計画
ウズベキスタン	ブハラ地区農業総合開発計画

<第16回海外事情講演会>

1月28日、農業土木会館において、ADCA、農業土木学会、日本農業土木総合研究所の共催で「第16回海外事情講演会」が行われました。今回は、「東南アジアの農業農村整備」をテーマとし、タイ国首相府官房国家水資源委員会委員：アピチャート博士の「タイ国における水資源開発及びかんがい開発の課題」、前メコン河委員会事務局長：的場泰信氏の「メコン河流域総合開発の現状と今後の方向」、京都大学：海田能宏教授の「アジア農業・農村開発のあり方」で講演が行われ、その後、活発な意見交換が行われました。参加者は98名でした。



おしらせ

<技術士制度改正等>

1月17日、農林水産省において技術士制度改正等に関する報告会が開催されました。この中で、APECエンジニア資格相互承認プロジェクトの動きについては、i) 検討分野は9分野、我が国は当面「土木」、「建築」について相互承認を予定、ii) 農業土木関係は、この2分野ともに入っている、iii) 参加予定国としては、国内委員会設置済み（オーストラリア、カナダ、中国香港、インドネシア、日本、韓国、マレーシア、ニュージーランド、タイ）、準備中（パプアニューギニア、フィリピン、ベトナム）、その他（中国、シンガポール）、iv) 今後の予定として6月枠組みのワークショップ、10月最終報告書の承認見込み。

技術士制度については、12月に科技庁が「技術士制度の改善方策について(案)」を公表しましたが、今後、修習技術士（仮称）のための修習プログラム認定方法、継続教育の在り方等、試験の実施方法等の課題を詰めることになっています。

